



就航 10 周年記念事業 機体活用プロジェクト『空恋』

## 2号機「西米良 カリコボーズ号」就航決定！

ソラシド エア(スカイネットアジア航空株式会社 本社:宮崎県宮崎市 代表取締役社長 高橋 洋)では、就航 10 周年記念事業の一環で取り組む機体活用プロジェクト『空恋～空で街と恋をする～』の第 2 号として、宮崎県・西米良村の「西米良 カリコボーズ号」が 2 月 16 日(土)\*に初フライトを迎えます(初フライトとなる 56 便(宮崎発 12:25 羽田着 13:50)において就航記念セレモニーを宮崎空港にて予定しております。)

\*就航開始日は機材状況等により前後する場合があります。予めご了承ください。



機体活用プロジェクト“空恋” 第2号機  
「西米良 カリコボーズ号」

宮崎県西米良村は、県中央部の最西端に位置し、村土の 96%を山で占める深山幽谷そのものの地です。

大自然が育むもてなしの心あふれる村民が迎えてくれる村には、心の清らかな人にはその姿が見えるとされている「カリコボーズ」と

いう精霊が棲むといわれ、そのシンボルキャラクター「ホイホイ君」が今回のモチーフとなっています。

ソラシド エアの機体活用プロジェクト『空恋』は地域振興を目的としています。機体側面に九州・沖縄の自治体名を表示し、機内外を自治体 PR の場として活用していただきます。

ソラシド エアでは、“空から笑顔の種をまく”のブランドコンセプトのもと、今後とも「九州・沖縄の翼」としてより一層地域のみなさまとの絆を深め、九州・沖縄にはなくてはならないエアラインへと成長してまいります。